

# 山梨県



## 「富士川クラフトパーク エントランス棟(仮称)新築工事」

山梨県峡南地域にある富士川クラフトパークは昭和 62 年に供用開始以来、年間約 20 万人の利用がある広域都市公園です。核施設である「ふるさと工芸館」が撤退したことから跡地利用を検討するとともに、中部横断自動車道開通に伴う利用者の増加、防災公園整備等を念頭に整備計画を策定し、新たな核施設としてエントランス棟を整備することになりました。

エントランス棟の基本方針として、

1. 訪れた人々が気軽に休息できる施設
2. 人を呼び込めるイベントの核となる施設
3. 峡南地域主力産業の林業を PR し地域活性化に貢献する施設とし、設計では特に、周

辺の豊かな自然景観と調和するとともに、新しい木造建築物の創造により木造の可能性と良さを体験できるように配慮しました。

県産材を用いた木構造は特殊な金物など使用せず一般在来工法として格子耐力壁とするなど工夫し、内部は県産材を基調とした器に包まれた温かな空間を創造しております。外壁はガラスを多用し、公園内の庭園が内部からはもとより、外部からも透けて見える透明感のある建物としました。

また、災害時の拠点としての機能を補完するため、屋根には太陽光発電を設置しております。



【外観 北面】



【外観 南面】



【飲食スペース】

【所在地】 山梨県南巨摩郡身延町下山宇山1445

【敷地面積】 324,623.18 m<sup>2</sup>

【建築面積】 516.98 m<sup>2</sup>

【延べ面積】 479.22 m<sup>2</sup>

【構造・階数】 木造・平屋建て

【工期】 平成26年3月～平成26年10月

(県土整備部営繕課)